

第4回議会報告会概要報告一覧

担当班	開催月日	開催時間	場 所	出席者数
1 班	5 月 23 日 (水)	19:00～20:50	山口公民館	7 名
	5 月 24 日 (木)	19:00～21:00	荷竹自治会館	12 名
	5 月 25 日 (金)	19:00～21:00	宮古市役所	28 名
2 班	5 月 23 日 (水)	19:00～20:30	花輪農村文化伝承館	14 名
	5 月 24 日 (木)	19:00～21:00	西上村地区会館	9 名
3 班	5 月 23 日 (水)	19:00～20:50	新里福祉センター	10 名
	5 月 24 日 (木)	19:00～20:24	崎山公民館	18 名
	5 月 25 日 (金)	19:00～20:30	重茂公民館	10 名
4 班	5 月 23 日 (水)	19:00～21:20	西ヶ丘地区センター	8 名
	5 月 24 日 (木)	19:00～21:00	グリーンピア三陸みやこ 仮設住宅集会場	22 名
5 班	5 月 23 日 (水)	19:00～20:25	川井保健センター	8 名
	5 月 24 日 (木)	19:00～20:30	鍬ヶ崎小学校	25 名
計			12カ所	171名

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：平成 24 年 5 月 23 日（水） 19 時 00 分～20 時 50 分</p> <p>会場：山口公民館</p>	7 名	<p>〔1 班〕</p> <p>横 田 有 平 高屋敷 吉 蔵 坂 本 悦 夫 宇都宮 勝 幸</p>
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
川井地域にある薬師塗漆工芸館は、入館者が少ないことから、民間に貸与するか、売却処分した方が良いのではないか。	市当局に伝える。	
民間が行う宅地造成において、埋蔵文化財があるため、早急に造成を実施できない場合がある。このため復興住宅の建築が遅くなり転出者が増えるのではないか。	教育委員会文化課が担当しており、適切に指導しながら行っている。埋文調査は、試掘や本掘をして順次完了している。	
大船渡市、陸前高田市、山田町では、防潮堤の工事が始まったが、宮古市では、閉伊川水門建設を市議会が問題視し、いたずらに時間をかけたため工事が遅れているのではないか。	防潮堤については、高浜地区で起工式が県内でいち早く行われている。水門については、県や市長の対応に納得できず問題化したが、鉾ヶ崎地区や藤原地区の津波対策への影響などを考慮し市議会も了承した。県は、5 月 12 日に地権者への説明を行った。	
みなし仮設住宅も期間が延長されると聞いているが、2 年後の大家との契約で更新してもらえるか被災者は不安を抱いている。市に相談に乗ってもらいたい。	市当局に伝える。	
J R 山田線の復旧について、大船渡線に B R T 導入の報道がある。宮古では鉄道存続の署名運動を実施している。現路線は、浸水箇所を通っていることから高台に移設する必要があると思うが防潮堤で防げるのか。鉄道を復旧しなければ人口が減少する一方である。	市は、鉄道による J R 山田線の復旧を要望している。三陸鉄道へは国も支援を行うが、線路はつながって用をなすので国は J R にも支援すべきであるとする。	
<p>鉄路に代わるものを考えなければならないと思う。</p> <p>市長、議長は自ら率先して山田線を利用してもらいたい。</p>	(意見)	
北部環状線の完成はいつ頃になるのか。	県代行工事で工事中である。総工費 39 億円で、平成 28 年の供用開始予定である。	
山口から近内の道路（北部環状線）はどうなっているのか。	総事業費 30 億 9 千万円の復興交付金事業として国に申請する予定であり、計画が認められれば良いと思っている。	
災害廃棄物の広域処理について、反対している方々をどう思うか。	一概に反対者が悪いとは言えないが、困った時に助け合うことが必要と考えている。	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 24 年 5 月 24 日（木） 19 時 00 分～21 時 00 分 会場：荷竹自治会館	1 2 名	〔1 班〕 横 田 有 平 中 里 榮 輝 高屋敷 吉 蔵 坂 本 悦 夫 宇都宮 勝 幸
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
被災家屋の基礎は撤去されるが、塀は撤去できないと言われたが何故か。	壊れた塀は撤去するが、損傷していない塀は撤去しないと聞いている。	
被災者住宅再建支援事業など住宅を再建する際の支援制度を知らない被災者が多いので周知してもらいたい。	市広報紙で周知しているが、市当局に伝える。	
被災者がどこに住宅を再建すればよいのか分からないので教えてほしい。	宮古市東日本大震災地区復興まちづくり計画を配布し説明した。	
宮古市東日本大震災地区復興まちづくり計画のとおり、各事業を目に見える形で早く進めてもらいたい。地権者にはまだ打診がない。	市当局に伝える。	
津軽石水門はどうなるのか。道路として利用できるのか。	現在の水門の高さは 8m だが、これを 10.4m に嵩上げする。道路については、出入口などの問題により整備できない。	
三陸沿岸道路宮古南インター（金浜）付近が渋滞することから、左折レーンを設け、左折信号を作ることはできないか。	市当局に伝え、国、県と協議してもらおう。	
駒形橋交差点に感知式の信号を設置してもらいたい。	市当局に伝える。	
現在、荷竹仮設住宅まできている路線バスを山田町荒川まで延ばせないか。	市当局に伝える。	
J R 山田線を早く復旧してもらいたい。	市は、鉄路による復旧を要望しており、議会も意見書を 12 月 19 日国土交通大臣などに提出している。また、5 月 23 日平野復興大臣に要望書を提出している。	
重茂半島線に赤前小学校への案内標識を設置してもらいたい。	市当局に伝える。	
赤前の市道に設置している電力柱により道路が狭くなっていることから、宅地内へ移設できないか。	市当局に伝える。	
赤前川は、震災により浅くなったことから 2ヶ所で溢れることがある。浚渫してもらえないか。	市当局に伝える。	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 24 年 5 月 25 日（金） 19 時 00 分～21 時 00 分 会場：宮古市役所	28 名	〔1 班〕 横 田 有 平 中 里 榮 輝 高屋敷 吉 蔵 坂 本 悦 夫 宇都宮 勝 幸 高 橋 秀 正
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
仮設住宅の戸数を教えてほしい。	建設戸数は 2,010 戸である。	
使われていない仮設住宅の戸数を教えてほしい。	使われていない仮設住宅の戸数は、172 戸ある。	
使われていない仮設住宅は今後どのように活用するのか。	今後の活用方法としては、新規申込者、世帯分離への対応、災害応援のためのボランティアなどの宿泊場所として活用する。	
津波は閉伊川をどこまで遡上したのか。	千徳大橋から 1km 上流まで遡上した。	
釜石では、ケーソンがひっくり返された。県が水門を整備するときには基礎部分をしっかりと造ってほしい。	市当局に伝え、県に要望してもらう。	
閉伊川兩岸の岸壁は嵩上げしないのか。	水門の上流は嵩上げしない。水門については 6 月から測量に入ると聞いている。	
近内川合流点より上流部で遡上した津波の高さが 20m とあるがその数値は正しいか。	3 月定例会で議員が一般質問を行ったが、県のシミュレーションの数字が違っているとの答弁であった。	
「なあど」は現在地で復旧されるようだが、今後津波がきたらどうするのか。	津波がきたらそれぞれ避難する方法しかない。このため、避難道の整備が検討されている。	
津波復興拠点整備事業、都市再生区画整備事業の実施場所は決まっている	場所は具体的に決まっていない。	
セメント等資材が不足しているようだが現状はどうか。	砂利、セメント等資材不足は深刻である。復興の阻害となっている。	
シートピアなあどの整備はどうなっているのか。	産直を復旧するため、6 億 2 千万円を予算措置した。タラソは多額の費用を要するため、市は廃止する方向で検討しているようだ。	
住宅再建に 590 万円までは支援するとのことだが、国に増額支援の要請をしてほしい。	市当局に伝える。	
復興関連発掘調査事業と災害公営住宅整備事業との関連はあるか。	関連はある。	
千徳大橋からの道路が 106 号線と交差することにより、西ヶ丘から旧 106 号線に接続する道路がさらに渋滞するのではないか。 千徳大橋からの道路を既存道路の上に橋として造るなどするよう変更することはできないか。 今後の道路計画や状況を教えてほしい。	工事は既に着手しており、計画を変更するという事は難しい。	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
<p>宮古病院の医師問題はどのようになっているのか。</p>	<p>宮古病院院長の話だと医師不足は若干だが解消に向かっている。宮古病院の医師の診察は外来が遅くまでかかり、そのあと入院患者の回診がある。また、夜の呼び出しなど厳しい状況にある。市民はかかりつけの医院をもち宮古病院へ外来での利用を少なくするなど理解してほしい。強いて言うなら、宮古病院は入院に特化した方向が医師の負担が少なく医療の充実につながるということである。</p> <p>市としてもその方向で市民に啓蒙している。</p>
<p>金浜～松山間の宮古道路は地盤沈下によって道路に亀裂が入っているが、最近造った道路に亀裂が入るようでは今建設中の道路等はどうなのか。補修を含めて教えてほしい。</p>	<p>道路の地盤の性質によっては、沈下や亀裂が生じてしまう場合がある。国道補修については、国が責任をもって行っている。</p>
<p>北部環状線は、近内で道路が封鎖されているがそのままの状態か。</p>	<p>計画はあるが、通れるようになるのは先の話しになる。</p>
<p>山口から宮古病院までの道路はどうなっているのか。</p>	<p>県代行で現在工事中である。</p>
<p>一関で採れた山菜から1キロ当たり100ベクレルを超える数値が観測されたようであるが、宮古で獲れる魚や、放牧地の放射能調査は行っているのか。またどのような対策をしているか。</p>	<p>放牧地の放射能調査は行っており、100ベクレル以下をクリアしている。また、万全を期すため、放牧地に放射能対策として、苦土炭カルを散布する。</p> <p>魚の放射能検査についても調査していると思う。</p>
<p>生協で販売している馬肉について、放射能の調査をしてほしい。</p>	<p>市当局に伝える。</p>
<p>多くの仮設住宅では、敷地内にゴミステーションを設置しているが道路に面した場所に置くようにしてほしい。</p>	<p>市当局に伝える。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：平成 24 年 5 月 23 日（水） 19 時 00 分～20 時 30 分</p> <p>会場：花輪農村文化伝承館</p>	14 名	<p>〔2 班〕</p> <p>茂 市 敏 之 内 舘 勝 則 古 舘 章 秀 橋 本 久 夫 北 村 進</p>
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
<p>市役所をはじめ公共施設等は安全なところに移転すべきではないか。</p>	<p>市役所の耐震診断の結果、耐震工事に 15 億かかる。水門ができると浸水しないが地震に耐えられない。公共施設の再配置計画を検討中である。</p>	
<p>水門建設に市民の反対が多い、かえって危険。自然のものは自然に、自然には逆らえない。 議会はなぜ容認したのか。一連の対応が分かりにくい。 住民の声を活かしていない、権力的だ。 堤防を作ってから水門をつくるようにしてもらいたい。 何百年に一回の津波防災であれば、まずは被災者のことを優先にすべきだ。</p>	<p>県の事業であり、市議会が可決や否決をするものではない。過去 2 番目の津波の高さに対応する 10.4 メートルの防潮堤と水門をつくり津波の被害を防ぐ計画である。水門をつくらず河川に遡上させる場合、宮古大橋等の架け替えが必要となる。まちづくりも大きく変わる。時間的にも予算的にも難しい。</p>	
<p>放射能測定器の 4 台は、学校給食だけで使うのか。</p>	<p>測定器は、給食用のほかにもある。環境課にあるはずだ。</p>	
<p>放射能汚染により山菜が売れない。汚染に対する施策はどうなっているのか。基準が市町村によってまちまちだ。宮古市の基準はどうなっているのか。</p>	<p>放牧地で高いセシウムが検出された。現在 100 ベクレル以下であれば放牧してよい。川井で薪ストーブの灰から 3000 ベクレルが検出された。</p>	
<p>ふれあい公園にトイレを整備してもらいたい。</p>	<p>県の事業で整備することになっている。</p>	
<p>ジオパーク計画と、崎山の遺跡の方向性は。全国的にも貴重な遺跡が含まれている。</p>	<p>ジオパーク構想は同推進協議会で検討中とのことだ。</p>	
<p>花輪地区には光ファイバーを整備する計画はないのか。情報化が遅れている地区である。</p>	<p>民間では採算上整備できないと聞いている。重茂など他の地区からの要望も多い。</p>	
<p>花輪地区は下水道もない。浄化槽を設置するため、水道事業所から紹介された業者がなかなか来ない。</p>	<p>連絡がどこかで途絶えているのではないか、再度問い合わせたほうがよい。</p>	
<p>震災後、桜づつみ公園の近くに住宅が建ち、水路に生活排水が流れ込む。</p>	<p>市当局に伝える。</p>	
<p>沢田商店前の道路の上を西道路が通る。排水路を整備しようだが、その前後の水路整備は宮古市だと県に言われたので早く整備してもらいたい。</p>	<p>市当局に伝える。</p>	
<p>花輪中のところの水路は、農協から花輪鉄工所前の高さが違うので、水が溢れ出る。整備をお願いしたい。</p>	<p>市当局に伝える。</p>	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
<p>長沢川に魚道を作ったが、雨のたびに砂で埋まる。現在は完全に埋まっている。魚が遡上する姿を子どもたちに見せたくて、個人的に砂をとっていたが、管理はどうなっているのか。10年管理してきた。</p>	<p>市当局に伝える。</p>
<p>長沢川の浚渫をお願いしたい。</p>	<p>市当局に伝える。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：平成 24 年 5 月 24 日（木） 19 時 00 分～21 時 00 分</p> <p>会場：西上村地区会館</p>	9 名	<p>〔2 班〕</p> <p>茂 市 敏 之 内 舘 勝 則 古 舘 章 秀 橋 本 久 夫 北 村 進</p>
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
<p>まちづくり検討会で協議している最中に水門建設計画が出された。議会の一連の対応がわかりにくい、どうだったのか。宮古のまちを守るために水門をつくる計画だ。議会の対応は。</p>	<p>県の事業であり、市議会が可決や否決をするものではない。過去 2 番目の津波の高さに対応する 10.4 メートルの防潮堤と水門をつくり津波の被害を防ぐ計画である。水門をつくらず河川に遡上させる場合、宮古大橋等の架け替えが必要となる。まちづくりも大きく変わる。時間的にも予算的にも難しい。</p>	
<p>津波で丸太が流れ込み相当の被害となった。今後の丸太被害についての対応は。</p>	<p>市当局に伝え、県と協議してもらおう。</p>	
<p>静岡県島田市が受け入れを始めた山田町の可燃のがれきに、コンクリート片が混入していたという報道があった。宮古市は大丈夫か。</p>	<p>市では、災害廃棄物を丁寧に分別しており、混入は考えられない。</p>	
<p>山田線を早期に復旧をしてほしい。BRTではだめだ。</p>	<p>議会としても、鉄路で復旧するよう意見書を国に対して提出している。署名活動もしている。</p>	
<p>宮古駅から藤の川までのバスが混雑していることから増便できないか。また、割り込みをするなどマナーが悪い人もいて、利用者が窮屈なおもいをしている。</p>	<p>市当局に伝える。</p>	
<p>まちづくり提言に対し、とりこまれていないものがある。行政計画策と提言との相違点について説明がない。計画を配布して終わりか、説明するべきだ。磯鷄地区は 10.4m の防潮堤・水門ができることによって危険地域でなくなった。</p>	<p>市当局に伝える。</p>	
<p>ハザードマップの見直しに当たって、今回の震災による避難の仕方の中で、車で避難せざるを得ない人もあったが、車でも避難できる踏み切り（1 種踏み切り）をつくってほしい。また川に向かって避難することがないように見直してほしい。</p>	<p>市当局に伝える。</p>	
<p>磯鷄公民館の復旧予算がついたと聞いたが、なかなか工事が始まらない。</p>	<p>市当局に伝える。</p>	
<p>磯鷄公民館が被災したため、西上村地区会館の利用が増えた。光熱費等が倍の負担になっている。市からの補助はないのか。</p>	<p>市当局に伝える。</p>	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
<p>他の市町村で災害公営住宅建設計画が決まったとの報道を耳にする。災害公営住宅を早く造ってほしい。</p>	<p>市当局に伝える。</p>
<p>キュウリ沢道路の計画が策定された。ありがたい。森林組合の土地に公園整備を要望したい。公園を集う場・交流の場として町内会の活性化を図りたい。商業高校に抜ける土手にみんなで道をつくった。危険なところに桜を植え花が咲いたときみんなで感激した。公園づくりに議会も賛同し協力してほしい。</p>	<p>市当局に伝える。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：平成 24 年 5 月 23 日（水） 19 時 00 分～20 時 50 分</p> <p>会場：新里福祉センター</p>	10 名	<p>〔3 班〕</p> <p>長 門 孝 則 松 本 尚 美 藤 原 光 昭 近 江 勝 定 中 嶋 榮</p>
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
宮古市の収入はいくらあるのか。	前年度の市税収入は 53 億円位である。今年度はそこから 11 億円位減収となります。減収分は全額、国から補填されます。	
収入についても、議会だよりに掲載するべきだ。	(意見)	
震災復興の職員の活動報告は出ているが、議員の報告は出していない。知らない人は議員は何をしているのかと思う人もある。議会として指針・対応が必要と思うが。	議会及び個々の議員の役割分担はないが、それぞれの地域で個々に活動している。	
被災地において、住宅の建設及びリフォームが進んでいるが、道路の嵩上げなどと一体としてやらないと後で困るのではないか。	市民の意見をまちづくりに反映し検討してきた。そして市長に提言をした。道路を嵩上げした場合、周辺地域まで影響を与えるので考える必要がある。	
市はガレキ処理を県に委託しているが、業者の請求のまま県は支払っているようだが調査して支払っているのでしょうか。会計検査は市が受けるのではないか。J V は東京にガレキを搬出しているが、ダブリはないか。	宮古市は県にガレキ処理を委託している。市外に搬出しているが、ガレキは J V でしっかり管理しているものと思う。	
巨大な防潮堤を作ったから安全だとは、その時になってみないとわからない。沿岸から離れている我々には洪水・増水の方が心配だ。閉伊川に水門を作ると聞いている。台風等で増水したとき茂市地区の堤防の方が心配だ。	水門を作ることは、新里地区においては身近な問題ではないと思うが、増水等の場合は堤防の嵩上げも効果的と思う。	
地域別の予算・決算の説明であれば非常に良くわかるが、身近な予算でなければピンとこない。	(意見)	
農林業の身近な問題をわかりやすく報告する方がピンとくる。	(意見)	
その地域に即した問題を説明してほしい。	(意見)	
議会の報告を我々は一方的に聞いている。報告会ではなく懇談会にし、地域の意見を聞く方が参加者が多くなるのではないか。	議会は議会基本条例を制定して、それに沿った報告会をしています。地域の課題についても意見交換が必要だと思う。	
災害復興住宅に極力地域木材をたくさん使ってほしい。集合住宅より戸建住宅の方が良いと思うが。	議会では、地域木材・県産材を使うことを強く言ってきている。その補助制度もある。	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
庭を作れるような敷地に、戸建住宅を建設し、10年後は入居者に売る方法が良いのではないか。	(意見)
茂市の仮設住宅になぜ入居していないのか。空気は良いし、環境は最高だ。	仮設住宅の建設戸数にあっては、県が必要数の1割増しの2,010戸の仮設を建てた。また、完成が遅いこともあり、民間アパートに入居した方、更に他地域の被災者の入居も見込んでいたが、結果的に入居者がなかった。
復興支援道路の件につき知っている限りの情報をお伺いしたい。	106号線ではゆずり車線が、川井と藁目の2箇所、生コンプラントから西側にトンネル化、平津戸、片巢、区界がトンネル、立丸峠は復興道路としてトンネル化が事業決定している。

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 24 年 5 月 24 日（木） 19 時 00 分～20 時 24 分 会場：崎山公民館	18 名	〔3 班〕 長 門 孝 則 松 本 尚 美 藤 原 光 昭 近 江 勝 定 中 嶋 榮
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
スマートシティ、再生可能エネルギーについて、どのような形態になるのか。出資ができるのかお伺いしたい。	太陽光はグリーンピア三陸みやこと赤前の運動公園が候補となっている。バイオマス発電はウツェイかわいが計画している。小水力発電、風力発電等が、今後計画される。	
縄文の森公園整備事業で2億5,400万円予算化されているが、用地取得だけか。	この予算は用地取得の事業費です。	
公園整備事業と公民館の建設が併用となっている。大規模な施設は必要ないという議員があるようだが絶対に建設してほしい。	教育委員会は縄文の森公園整備事業の中に、出張所と公民館の併設を計画している。そんな大きな施設が必要なのかという意見はある。	
日出島漁港へ行く道路の整備事業が止まっている。計画のとおり道路を早期に作ってほしい。	地権者も応諾していると聞いているので、市当局に伝えます。スムーズに行くのでないか。	
和山氏の所のカーブが急で、冬は凍結し通学歩道もない、早く整備してほしい。	市当局に伝える。	
災害にあった女遊戸の市営住宅がそのままになっているが、解体はしないのか。猫の巣になっている。	解体は予定されています。早期に解体するよう市当局に伝えます。	
宿漁港の復旧を早くしてほしい。	優先順位があると思いますが、市当局に伝えます。	
崎山の仮設住宅用地の入口に仮設の案内看板があったが、風で飛ばされて無い。	市当局に伝える。	
女遊戸の集会所が流失して、無いので早く作ってほしい。	担当課に要望します。	
大付には集会所がないので、神社の社務所を使っている。市の方にあずけられないか。（管理）	悩ましい課題ですが、宮古市が受けないと思います。	
薪ストーブの炭を勝手に捨てないように回覧があった。市で回収するようだが議会は知っているのか。	知らされていないが、地域の回覧で認識している。	
崎山の海岸近くに住んでいる人達は家屋に被害を受けている。市では住宅地をどのように考えているのか。	防災集団移転促進事業、漁業集落防災強化事業で計画されている地域はその計画でもって住宅建設が可能となります。	
5戸以上のまとまりがなければ、防集事業は導入できないのか。	建設戸数が10戸から5戸に緩和されているが、個人で土地を見つけ建てることはできます。近隣の被災世帯と合わせて可能と思われます。	
崎山貝塚付近は、排水路が整備されていないことから、夏には雑排水が異臭を放つ。なんとか出来ないか。	崎山地区は排水対策が遅れていますので、排水路の整備は必要だと思う。現時点では合併処理浄化槽の設置を推進するようにしたいと思います。	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：平成 24 年 5 月 25 日（金） 19 時 00 分～20 時 30 分</p> <p>会場：重茂公民館</p>	10 名	<p>〔3 班〕</p> <p>長 門 孝 則 松 本 尚 美 藤 原 光 昭 近 江 勝 定 中 嶋 榮</p>
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
<p>高台移転に際し、地元で土地を見つけてほしいとの要望があったので、協力し紹介したが、今どうなっているのか、当時は高台移転造成地と被災した土地の交換が可能という話だったが、いつ明確になるのか。</p>	<p>当時の説明会では、そのような話もあったようです。しかし、高台移転事業となると区画面積が限定されます。重茂の皆さんは土地を多く必要とする人があると思うので、漁業集落事業の方で進めると良いのではないかと。24 年度中に用地取得と立木補償が予定されています。現時点では平成 27 年度以降になるのではないかと。</p>	
<p>被災した道路も 1 年以上たっても直っていない。白浜～堀内間は全く進んでいない。早く促進してほしい。</p>	<p>白浜～堀内間は県において山側ルートを検討している。現在、海側の道路は水をかぶる場所や路肩が弱い場所もあるので、市から県に強くお願いしている。</p>	
<p>赤前地区は外灯の設置が早かったが、重茂里地区には外灯もない。また、避難所には照明もなく暗い。早期に設置を望む。</p>	<p>赤前地区の外灯は通学路の事もあり早く設置された。重茂里地区の外灯設置は必要と思うので、避難場所も含めて市当局に伝える。</p>	
<p>水産関係に関する予算が計上されているが予算配分はいつするのか。</p>	<p>予算配分は災害査定を個別に受けているので決まっている。</p>	
<p>漁港のトイレの整備はいつするのか。</p>	<p>早期に工事ができるように、市当局に伝える。</p>	
<p>石浜漁港に至る道路に凸凹の段差があるので、早く修理をしてほしい。</p>	<p>市当局に伝える。</p>	
<p>被災者は早く住宅建設をしたいと思っている。話を聞いているといつのことかと思う気もする。早くできるようにお願いしたい。</p>	<p>市当局に伝える。</p>	
<p>集団移転（漁業集落防災機能強化事業）に頼らず自分で土地を見つけて再建したいと考えている。農振地域のため手続きに相当日数がかかる。早期に許可がでないのか。</p>	<p>6 月 10 日頃、農振解除になる見通しですので、農業委員会に農地転用の申請をしてください。</p>	
<p>遺跡が大事か、人の命が大事かと教育委員会に言って来た。何とか特例で期間短縮できないのか。</p>	<p>文化財保護法の改正は難しい。今回の震災の場合、手続きが早く進むように期待する。</p>	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：平成 24 年 5 月 23 日（水） 19 時 00 分～21 時 20 分</p> <p>会場：西ヶ丘地区センター</p>	8 名	<p>〔4 班〕</p> <p>落 合 久 三 坂 下 正 明 工 藤 小百合 崎 尾 誠</p>
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
<p>防潮堤の高さを 10.4m に計画のようだが、10.4m の高さでは安全でない。</p> <p>今回の津波は想定外というが蛸の浜には津波に対する防御策が無いのではないか。また、高浜はそれ以上の高さまで来ている。想定外、想定外と言うが、防潮堤と水門で囲んだら、波の行き場がなくなってしまうのではないか。</p>	<p>県の説明は今回の津波ではなく、明治の津波を防ぐために、10.4m で防潮堤つくる予定となっています。</p> <p>県の説明では白浜から鉾ヶ崎まで 10.4m 防潮堤を造れば、3.11 の程度の津波が来ても波は超えるが、浸水は 1m 未満だというのがシミュレーションの結果です。しかし今回は干潮でマイナス 0.4m でしたが満潮プラス 0.69m のシミュレーションも作っていながら、0.4m しか言わない。</p> <p>水門を造らなければ新たな浸水域が南町に生まれることと、宮古大橋も壊れるということと言われ市長は受け入れを表明したものです。議会では反対もありましたが、賛成多数で容認したものです。</p> <p>国・県の方針は、千年に一度の 3.11 を防ぐには、費用も時間もかかるので、既往第二位の明治の津波クラスを防ぎたいということで明治の津波に、地盤沈下分と、安全分 1m プラスしたのが、10.4m となっています。</p>	
<p>水門を造って津波が来て水門を閉めれば川の水が行き場がなくなるのではないか。</p>	<p>県の説明では、6 時間で川の水は溢れます。計画では水門に、船の往来のために、開放部を造るが津波の時には閉めることになる。県では全閉方式はとらないと言っています。</p>	
<p>都市計画の中で夜間の停電に対する対策はどのようになっているのか。今回の津波は昼の 2 時、3 時だったが、夜間だと電気が無く避難することも出来なかったのではないかと思う。</p>	<p>市でもそのことを検証しながら、避難路や、避難タワーなど検討しながら進めていくところです。防災だけでなく、減災が基本で、市民の皆さんも懐中電灯や、食料・水など防災グッズの備えも考えてほしいと思います。</p> <p>数日前に報道されたように宮古市では、スマートシティ構想があり実施に向けスタートするところです。</p>	
<p>山田町では、ガスボンベに引火したと聞くが、宮古市ではその対策を採っているのか、対策を考えてほしい。</p>	<p>市当局に伝えます。</p>	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
<p>鉾ヶ崎の防潮堤はいつから着工するのか。家を建てられないと聞くがどうか。</p>	<p>県の計画では5年間で完成される予定です。基本的には鉾ヶ崎も藤原も磯鷄も家を建ててよいこととなりますが、鉾ヶ崎は区画整理事業を導入するので道路や防潮堤の位置が確定していないことから、本格的に家を建てられるのは28年度からになる見込みです。</p>
<p>災害公営住宅の整備予算が、補正予算に計上されているのか。</p>	<p>整備費については盛られていないが、調査・設計の予算は盛られています。用地交渉などは進んでおり、6月議会には計画が示される見込みです。</p>
<p>西ヶ丘地区センターの利用が震災後大幅に増加して、管理費がかさみ赤字になっている。指定管理料の見直しが必要だ。</p>	<p>教育委員会では、要望も受けているので見直しを検討しているとのこと。</p>
<p>災害公営住宅の建設が先送りになり、仮設住宅の入居期間との整合性がなく仮設の住民が不安になっています。</p>	<p>(意見)</p>
<p>災害復旧で漁業の復旧は進んでいるようだが、農林業の取り組みが弱いように思う。食料の地産地消の取り組みが弱いように感じる。</p>	<p>(意見)</p>
<p>市役所は被災したがそのまま使うのか。保健センターが小山田に建設されるそうだが、カドミウムが出ると聞くが大丈夫か。</p>	<p>現状復旧のため工事を行っているが、今後の移転も含め検討中です。 保健センターは今の所は手狭で支障をきたすために仮設でシーアリーナの隣に建設するもので、公共施設の配置計画はこれから決める予定です。</p>
<p>耐震補強工事が終わっていない学校で、今回の地震で被害があったところがあるのか。被害がなかったとしたら、補強工事は無駄な工事だったのではないか。</p>	<p>被害があったことは聞いていない。</p>
<p>乙部高台に移転先が決まったようだが、乙部高台以外に本当に安心して住める高台が無いのかどうか。</p>	<p>検討委員会の中では、古田も提言したが、乙部高台に決まりました。 田老地区は区画整理事業を取り入れ、国道を山側に移しそれより奥は嵩上げをして居住地にもなります。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 24 年 5 月 24 日（木） 19 時 00 分～21 時 00 分 会場：グリーンピア三陸みやこ 仮設住宅集会場	22 名	〔4 班〕 落 合 久 三 坂 下 正 明 工 藤 小百合 崎 尾 誠
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
個別の意向調査（住まいのアンケート調査）が行われたが、その結果はどこに保管されており、公表できるのか。	結果はまとまっており、議員には配布になっています。公表されているものだが、集会所などに置かれているのは見たことが無いが、請求すればいただけるものと思う。 それによると、田老の場合、新たに家を建てたい 204 人、公営住宅 132 人、民間住宅 21 人、未定 25 人、無回答 12 人合計 394 となっています。公営住宅を望む方が結構の数に上っており、その方の多くは便利の良い宮古市中心部を望む数も多く、県と市で 780 世帯分の公営住宅をどこの地域に何戸分というのをつめています。6 月定例会までにはその大枠を示したいとのことです。	
市では、復興基本方針から始まって基本計画、推進計画という手順で進んでいるが、これからは、実施計画が出てくると思われるが、実施計画が決まってから、土地交渉から始まって造成工事の工程のようですが、どの程度まで進んでいるのか。資料によると防集の場合計画では 24 年度から始まり住宅着工が 28 年度からとなっているが年度ごとの計画がどのようになっているのか。	まちづくり検討委員会の中でも、28 年度からの住宅着工では遅すぎるから早まらないのか、という意見もありましたが、測量調査から用地取得、宅地造成、インフラ整備をする必要があり 4 年位は必要との事です。24 年度測量調査、25 年実施設計、26、27 年造成工事になるものと思います。 田老の場合は、区画整理事業の導入も考えているが、都市計画がつくられていないので、その計画もあわせて造らなくてはならない問題もあります。 防集は前の土地を市で買い上げ、財源は国ですが、市では 6 月中旬ごろから不動産鑑定士にその評価額の査定をお願いし、公表できる時期は 10 月から 11 月ごろになるだろうとっています。	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
<p>高台移転の場所が乙部高台に決まった経緯について伺いたい。</p>	<p>検討委員会の議論では、乙部、新田、古田等を候補地とするのだが、乙部高台に決まった。さらに、将来的には今回浸水しなかった周辺も含めて安全な高台などに全戸移転するように提言しました。したがって将来的に学校など公共施設も建設できるような土地の確保が可能なところと提言しました。乙部高台は350戸、古田には約1000戸の用地確保ができ、公共施設の建設もできるとの話でありました。</p> <p>私の聞く範囲でも乙部高台でないところが良いとの声も聞きますが、皆さんが別のところが良いというのであれば、一緒に要望していきたいと考えています。</p> <p>防災集団移転事業は、市ではコミュニティを崩さないようにできるだけ一箇所にしたいたいの考えですが、法律では一箇所でなくてはならないというのは無く、5戸以上の人がここに行きたいとの要望があればそれを計画に入れるかどうかを含めて検討しなければならない事になっており、皆さんの声が大事です。</p>
<p>私の住んでいたところに国道が通るとの話があるがいつ頃決まるのか。区画整理事業で危険区域に指定されなかったら高台移転は出来ないのか。</p>	<p>現時点では指定されないところは難しいが、平野復興大臣が記者会見で危険地域でないところに住んでいても、住民の合意があれば集団移転の対象になるよう探求したいとのことでしたので、その方向になるものと考えます。(その後、市の説明では、記者会見の報道は不正確で、陸前高田では危険地域に限定した発言をしています。)</p>
<p>先ほど昨年11月の個別以降調査の結果調査の回答数が394と聞きましたが、被災世帯数の数より少ないようだがどこまでの調査なのか。</p>	<p>調査の対象は、仮設住宅とみなし仮設だけで、市外に住んでいる人は含まれていないようです。回収率が74.7%となっています。</p>
<p>宮古市では、復興・復旧に携わるところが昔の住宅供給公社にお願いしたと聞くが議員の皆さんはどのように思っているのか。</p>	<p>今の職員のマンパワーが足りないために、山田などもそうですが都市再生機構（UR）にプランニングを含めお願いしたいという説明を受けています。UR自体が沢山のところから委託を受けているので、消化できるかという不安はありますがしっかりと組織と考えています。</p>
<p>非可住地に、土地を借り上げ、養殖資材を置くことは認められるのか。14.7mの防潮堤はいつごろ造られるのか。</p>	<p>住居以外の使用は制限が無いので認められます。防潮堤は5年以内に整備されることになっているので、29年の3月末までに完成させることとなります。</p>

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
<p>3.11 の時田老には放送が無かった。また前の津波警報のときは国道を止めたが今回はそれも無かった。津波避難訓練も、宮古市全体ではあるが、田老地区の3月3日の避難訓練も無くなった。危機管理について見直してほしい。</p>	<p>(意見)</p>
<p>仮設住宅は入居希望の時、1人は1部屋、2人以上は2部屋、4人以上は4部屋ということでしたが、実態は大人が4人でも2部屋、2人か3人でも3部屋、しかも仮設はいったん出るとそこには誰も入れないと聞く。空いている部屋を使わせないことは不思議である。また、仮設を借りてはいるが、実際には住んでいないところも沢山ある。大人4人で2部屋などでは足がつかえてしまう。</p>	<p>仮設住宅の実体については、行政も私たちが分からないこともあると思います。鍵だけ借りて住んでいないというのははじめて聞きましたので、市当局に伝えます。</p>
<p>危険地域に指定されると、住宅の分は買い上げの対象と聞かすが、駐車場の分は買い取りにならないそうだが、それでは残地がぼつぼつ生まれてしまうのではないか。なんとかならないか。</p>	<p>店舗兼住宅の場合は、店舗に来た来客用の駐車場ぐらいは対象となるということです。</p>
<p>危険地域に指定されたものが、高台に移転する場合土地は自分で購入しなければならないのか。代替地としてもらえないものなのか。</p>	<p>高台移転先の土地利用は3つのパターンが考えられます。1つは買入れ、借地、公営住宅入居、いずれの場合でも前の土地は市で買入れます。</p>
<p>前の土地と、移転先の土地の値段はいつごろ分かるのか。</p>	<p>前の土地は、6月末ごろから不動産鑑定が入るので、10月から11月頃になるのではないかと思います。</p> <p>移転先の土地は先になると思いますが、公が整備するので原価主義といって利益は見込まない価格になるのが原則だと思います。</p>
<p>前の土地の単価はどのようになるのか。</p>	<p>議会としては二つの提案をしています。被災前の価格を基本にすることと、等価交換です。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：平成 24 年 5 月 23 日（水） 19 時 00 分～20 時 25 分</p> <p>会場：川井保健センター</p>	8 名	<p>〔5 班〕</p> <p>加藤 俊郎 竹花 邦彦 佐々木 重勝 須賀原 千恵子 伊藤 清</p>
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
<p>牧草地の放射能汚染について現在の対策はどうか。</p>	<p>放牧地のセシウムを抱え込む苦土炭カルの散布を奨励。市で 2,800 万円の予算を計上している。</p>	
<p>昨年の放射能汚染により牛一頭につき牧草 10 キロを組合員に配った。量については積算根拠がなく足りたかは分からないが助かった。</p>	<p>(意見)</p>	
<p>震災復興財源について、財源の裏付けはどうか、基金はどうなるのか。</p>	<p>前年度は約 800 億の予算になり、今年度も同等となる。今回の補正は 61 億円でこれらは交付金にて賄われる。市町村の持ち出し分は特別交付税措置が取られる。将来維持費がかかる可能性があるため、議会としてチェックして行く。</p>	
<p>川井地区の紫蘇の放射能汚染が心配だがどうか。検査体制はどうなっているか。</p>	<p>国の規準値が 500 ベクレルから 100 ベクレルになったことで心配はもっともである。市に対し検査体制の強化を求めて行く。</p>	
<p>被災した三陸鉄道に支援が成られたが JR にはどうか。岩泉線も廃止の方向になっているが山田線の今後を思うと全線開通を願っているがどうか。</p>	<p>三陸鉄道は 2014 年完全復旧予定。復旧費は約 108 億円で国の交付金が 2 分の 1 で 54 億円、残りは県と沿線市町村からの支出になる。</p>	
<p>川井地区でも年々シカの被害が増加している。有害駆除はどのような方法で行われるのか。</p>	<p>農林課に被害状況を報告し、猟友会の協力のもとパトロールや駆除を行う仕組みになっている。</p>	
<p>放射能汚染対策として苦土炭カルを散布している。現在、ブロードキャスター 2 台で行っているが、もう一台必要である。</p>	<p>苦土炭カルと同時にオペレーターの賃金等も予算確保している。現在、担当課で運用方法等を検討していると聞いている。</p>	
<p>セシウム汚染の牧草を放牧地に放置しているが処理の今後の見通しはどうか。</p>	<p>議員も早期処理を働きかけているが、県や国の方針が決定しないので処理方法を模索している。</p>	
<p>山田線の鉄道での早期復旧を望む。地元として協力できることがあるか。</p>	<p>将来の子ども達のためにも、もっと声を上げていただきたい。</p>	
<p>投票所の再編について不便になるが何か対策が有るか。 平津戸地区は高齢者が多く、投票所まで行くのが大変、バスや自動車を利用できる門馬小学校を投票所にする事を要望する。</p>	<p>期日前投票を勧めている。 場所については以前より要望があり、今後は投票所を門馬小学校とするとのこと。</p>	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 24 年 5 月 24 日（木） 19 時 00 分～20 時 30 分 会場：鉾ヶ崎小学校	25 名	〔5 班〕 加藤 俊 郎 佐々木 重 勝 須賀原 千エ子 伊 藤 清
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
震災復興について現在進んでいることを報告して欲しい。	現在、URに計画を委託している。今年度中に計画案が出される予定である。	
鉾ヶ崎地区の区画整備の開始時期はいつごろか。道路やバス路線はどうなるか。	具体的には次年度以降で 5 年計画になっている。	
宮古市の復興が一番遅れていると思うがどうか。	そのようには感じていない。	
仮設住宅で高齢者が買い物に行けずに困っている。店舗等の設置ができないか。	仮設住宅が分散しているので設置は難しいと思う。	
宮古市は水産業と観光業ではどちらに力を入れているか。	予算の額を見ても水産業だと思う。	
廻来船誘致によって鉾ヶ崎地区は潤うと思うのでもっと尽力して欲しい。	(意見)	
番屋が復旧しているがシャワーだけでお風呂が無くて困っている。被災したお風呂屋が再会の見通しが立たないので、日冷跡地にお風呂を設置して欲しい。	市当局に伝える。	
堤防を岸壁より 20mほど離して設置して欲しい。	市当局に伝える。	
URにまちづくりを委託しているが地域の意見が反映されない心配がある。反映されるように要望する。	市当局に伝える。	
閉伊川の水門設置は一定の理解をする。それでも閉伊川の J R 鉄橋付近まで堤防の嵩上げを要望する。	市当局に伝える。	
防潮堤の内側でも浸水域に不特定多数の人々が集まる施設は設置すべきでないと思う。今度、宮古湾沖の地震だと 5 分とかからず津波が押し寄せる危険がある。	(意見)	